

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
数学演習	3	A B C D E	3	必修選択	105 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	高等学校 数学 I (数研出版)
使用教材等	リンク数学演習 I・A (数研出版), ランダム演習 数学 I・A (数研出版)

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
------	---

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	数学 I・数学A 1. 数と式 2. 集合と命題 3. 2次関数 4. 図形と計量 5. データの分析 6. 場合の数と確率 7. 図形の性質 8. 数学と人間の活動(整数の分野)	数学 I・数学Aの全単元について、リンク数学演習のapproachに出題された基本問題の演習を通して数学 I、数学Aの復習を行いbasicに出題された基本問題の演習を通して定着を促す。	【知識・技能】 数学 I・数学Aについての理解を深め、問題演習を通して、基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 数学 I・数学Aの問題演習を通して、論理的に考察する力、問題を解く際に式や関数、図形等を簡潔・明瞭・的確に表現する力を見出し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。
2	数学 I・数学A 1. 数と式 2. 集合と命題 3. 2次関数 4. 図形と計量 5. データの分析 6. 場合の数と確率 7. 図形の性質 8. 数学と人間の活動(整数の分野)	数学 I・数学Aについてリンク数学演習challengeに出題された問題の演習を通して入試問題の基礎と技能の習熟、ランダム問題 数学 I・Aを通して入試問題の演習できる技能の習熟を図る。	【知識・技能】 数学 I・数学Aについての理解を深め、問題演習を通して、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 数学 I・数学Aの問題演習を通して、発展的な問題を論理的に考察する力、問題を解く際に式や関数、図形等を簡潔・明瞭・的確に表現する力を見出し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。
3	応用問題演習	入試問題演習と解説を行う。	【知識・技能】 数学 I・数学Aについての理解を深め、入試問題演習を通して、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 数学 I・数学Aの問題演習を通して、入試問題を論理的に考察する力、問題を解く際に式や関数、図形等を簡潔・明瞭・的確に表現する力を見出し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする探究している。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進捗が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。